
件名: 鶴雅など道内3社からCO₂排出削減量をニセコ町に寄付する贈呈式を開催

送信枚数(本紙含み): 1枚 DATE: 2017年5月29日 月曜日

ニュースリリースです

○経過: 本町は平成26年3月に国から「環境モデル都市」に選定(全国23自治体/道内3)されました。

本町のCO₂排出量(推計値)は62,000t(2014年度)で、2050年度までに1990年度(46,000t)比で86%のCO₂削減の目標を立て、アクションプランを実施中です。このたび、北海道経済産業局の支援を受け、道内の民間企業3社からJ-クレジット(CO₂削減量)40t分の寄付を受けることになりました。

○目的: コミュニティFM局ラジオニセコの運営で排出される年間12tのCO₂をJ-クレジットで埋め合わせすることで、環境に配慮した施設として町民にPRするとともに、ラジオニセコの放送を通してニセコ町の取組を広く発信し、国際環境リゾート地を実現していく。

○寄付企業: 《五十音順》 大丸株式会社(札幌市)、鶴雅観光開発株式会社(釧路市)、北電総合設計株式会社(札幌市)

○贈呈式:

日時: 平成29年6月5日(月)【環境の日】 14:30~

場所: ニセコ中央倉庫群旧でんぷん工場

出席者: J-クレジット寄付企業、ニセコ町、北海道経済産業局、
ラジオニセコ

※15:30~ラジオニセコにて記念放送を行います。

こうした寄付は全国初の取り組みであり、ぜひ贈呈式に取材に来ていただきますようお願い申し上げます。
